

第 16 回日本腎病理協会研究会プログラム

16th Annual meeting of Japanese Society of Renal Pathology

- ・開催日：平成 30 年 1 月 6 日（土）、7 日（日）
- ・会場：昭和大学旗の台キャンパス 16 号館 2 階、講義室 2（定員 228 名）
（〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8）
- ・当番世話人：金綱友木子（国際医療福祉大学熱海病院病理診断科）
- ・研究会参加費：5,000 円
- ・懇親会（一日目）参加費：1,000 円

テーマ 「腎病理は時代の鏡」

平成 30 年 1 月 6 日（土） 第一日目

参加受付：12:00～ 昭和大学 16 号館 1 階ロビー

* 日本腎病理協会総会 13:00～13:30（会員のみ）

* 日本腎病理協会研究会 13:30～

開会の挨拶 13:30 金綱友木子（第 16 回日本腎病理協会研究会会長）

1. 症例検討 13:35～14:55

司会 串田吉生（香川大学医学部附属病院病理部）

白井小百合（聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 腎臓・高血圧内科）

1】 移植後 protocol 生検で C3 単独陽性を認め、PGNMID 再発もしくは de novo C3 腎炎が疑われた 1 例

田村知美（東京女子医科大学第 4 内科）

2】 尿細管に Armanni-Ebstein 病変を認め急性腎障害を呈した糖尿病性ケトアシドーシスの 1 例

恩藏真弥（東京医科大学八王子医療センター腎臓病センター腎臓内科）

3】 ファンコニー症候群，腎機能低下を呈したシスチン症の 1 例

後藤芳充（名古屋第二赤十字病院小児科）

2. 特別講演 14:55～15:40

司会 長田道夫 (筑波大学大学院人間総合科学研究科医学系分子病理学)

1】腎臓病理医老いの繰り言

山中宣昭 (東京腎臓研究所)

休憩：15:40～15:50

3. 特別セミナー「腎移植と移植腎生検の今」 15:50～18:30

司会 武田朝美 (名古屋第2赤十字病院 腎臓内科)

金綱友木子 (国際医療福祉大学熱海病院 病理診断科)

1】腎移植診療における移植腎病理診断に求めること～臨床医の立場から～

日高寿美 (湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター)

2】自己腎病理と比較した移植腎病理診断の特殊性(分かりにくさ)、自己腎病理の立場からの問題提示

柳内充 (KKR札幌医療センター 病理診断科, 北海道腎病理センター)

3】移植腎病理診断を行う際の注目ポイント：問題点と展望

武田朝美 (名古屋第二赤十字病院 腎臓内科)

4】移植腎生検の病理診断

小池淳樹 (川崎市立多摩病院 病院病理部)

(共催：ノバルティスファーマ (株))

懇親会 昭和大学入院棟 17階, タワーレストラン昭和 18:40～20:00

平成 30 年 1 月 7 日 (日) 第二日目

4. 重松先生メモリアル講演 8:30~9:00

司会 両角國男 (増子記念病院)

- 1】 「腎臓は身体の鏡」(重松秀一著) から見えてくるもの
江原孝史 (松本大学人間健康学部)

5. 講演 9:00~10:20

司会 清水章 (日本医科大学 病理学講座)

西慎一 (神戸大学大学院医学研究科腎臓・免疫内科分野)

- 1】 移植腎組織で観察される血管の硝子化病変についての病理学的検討

小口英世 (東邦大学医学部 腎臓学講座)

- 2】 髓質嚢胞性腎疾患・ネフロン癆の病理診断—尿細管間質性腎炎との鑑別点
はあるか?

北村博司 (国立病院機構千葉東病院 臨床病理診断部)

休憩 10:20~10:30

6. 特別セミナー「電子顕微鏡が拓く新たな腎臓病理の世界」 10:30~12:30

司会 山中宜昭 (東京腎臓研究所)

本田一穂 (昭和大学医学部 解剖学講座顕微解剖学部門)

- 1】 低真空 SEM を用いた新たな腎生検病理診断法の開発と可能性

稲賀すみれ (鳥取大学医学部 解剖学講座)

- 2】 3 次元的電子顕微鏡観察法による腎疾患研究への応用

: 現在の日本の電子顕微鏡の問題点と最新の海外動向

高木孝士 (昭和大学 電子顕微鏡室)

- 3】 光-電子相関顕微鏡観察法 (CLEM) の現状と将来展望

藪村貴弘 (朝日大学 歯学部 口腔構造機能発育学講座,
口腔解剖学分野 解剖学研究室)

(共催: 日立ハイテクノロジーズ (株))

7. 次年度研究会のアナウンス 12:30~12:35

8. 閉会の挨拶 12:35~12:40

記念写真撮影

ランチオンセミナー 12:50～13:30

株式会社日立ハイテクノロジーズ協賛：

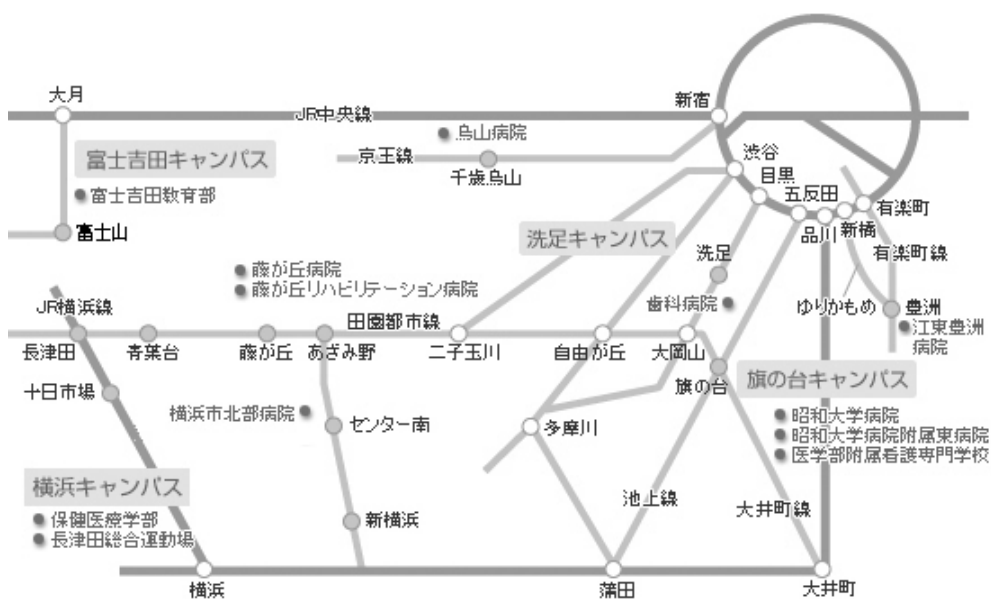
LV-SEM イノベーション！卓上顕微鏡 MiniscopeTM4000 のご紹介
～パラフィン切片の観察を中心とした生物試料観察例～

【講演者】

株式会社日立ハイテクノロジーズ

マーケティング部 上村 健 (かみむら たけし)

会場へのアクセス案内



旗の台キャンパス

